

二〇一四〜二〇一五年度  
長崎西RC週報



- ▼四月十四日プログラム
- ▼点鐘
- ▼四つのテスト唱和
- ▼ロータリーソング
- 「我らの生業」
- ▼来訪者のご紹介
- 並びに会長挨拶
- ▼幹事報告
- ▼今週のお祝い
- 並びにニコニコ披露
- ▼委員会報告
- ▼卓話 長崎大学教授 三根眞理子さん
- ▼点鐘
- 【四つのテスト】
- 言行はこれに照らしてから
- 一、真実かどうか
- 二、みんなに公平か
- 三、好意と友情を 深めるか
- 四、みんなのために なるかどうか

会長挨拶

会長 吉田 良尚



皆さんこんにちは。先週木曜日に、映画監督の山田洋次さんとお会いする機会がありました。「母と暮らせば」という映画の撮影準備

《4月の例会スケジュール》

|               |            |
|---------------|------------|
| 4/7 第1 卓話     | 4/14 第2 卓話 |
| 4/21 第3 フォーラム | 4/28 第4 卓話 |

- 会員数 58 名
- 4/7 例会出席率 54.72%
- 3/24 例会修正出席率 75.00% (修正前 66.07%)
- 出席 29 名
- 免除者出席 9 名
- 欠席 29 名

この映画は、主演が私達の永遠のアイドル吉永小百合さんで、その息子が嵐の二宮和之さん、そしてその恋人がベルリン映画祭で最優秀女優賞を受賞した黒木華さんという配役で撮影されます。物語は、長崎大学の医大生だった二宮和之さんが原爆で亡くなり、亡くなった後亡霊として現れ、母や恋人と交流するという形で進められるということでした。このところ、長崎を舞台にした映画が多くなっているようですが、この映画では、1948年当時の長崎の街並みをどう再現するか、住んでいる家は坂道を上ったところにあるその頃の家をどう探すかなど苦労があるようでした。山田監督の映画には、寅さんの映画に代表されるように、何事もないようなところに平和の尊さを訴えるものがあると感じています。今度の映画「母と暮らせば」は、戦争や原爆について考えてもらうためにも敗戦70年の今年には是非完成させ、公開したいという強い意欲を話しておられたのがとても印象的でした。多分11月には長崎で試写会が開かれ、12月中旬には公開されると思います。皆さんと一緒にこの映画の完成と公開を楽しみにしたいと思います。



幹事報告

▽増崎進一幹事△  
例会変更のお知らせ  
長崎みなとRC 4月21日(火)  
夜例会並びに創立35周年を祝う会開催の為  
18時30分〜ホテルJALシティ長崎

今週のお祝い

▽4月1日〜11日△

【誕生祝】

森 信興さん

【入会祝】

- 三宅敏彦さん
- 江上徹也さん
- 牧 文春さん
- 吉田良尚さん
- 川瀬隆史さん
- 紅葉輝明さん



委員会報告

▽市川清史米山カウンセラー▲

4月4日(土)佐賀に於いて、米山奨学生カウンセラー・米山奨学生オリエンテーションが開催され、出席致しました。2740地区の米山奨学生は16名ということ。当クラブで4月からお世話させて頂くのは、長崎総合科学大学工学科4年のフィン・ガー・キャンイエンさん(女性・ベトナム)です。フィンさんは日本での生活は5年と言うことで日本語もお上手です。来週14日の例会でご挨拶をして頂き、毎月第4火曜日に出席して頂き、奨学金をお渡しする予定です。皆様よろしくお願い致します。

長崎大学医歯薬学総合研究科  
保健学専攻助教  
折田眞紀子さん

「福島の大震災後の復興と  
長崎大学の福島県河内村拠点での  
地域保健の取り組み」

卓話



ニコニコ袋

吉田良尚さん▼昨日まで4日ほど東京に行っておりました。それにしても外国人観光客が多いのには驚きました。前田良治さん▼10日間程緊急入院しました。急性すい炎で、しばらく禁酒です。不幸中の幸いで、体重が15年振りに70kg台！頑張って維持します。中村一成さん▼来週、誕生日ですので。



# 4月は、ロータリー雑誌月間です (Magazine Month)

R I の公式機関誌『ザ・ロータリアン』および世界 31 の地域雑誌の購読と、活用促進に役立つプログラムを実施する月間です。ロータリーの雑誌（『ロータリーの友』など）に対する会員の認識を深め、それによってロータリーの情報の普及を図ることが目的です。クラブはこの月間中に雑誌に関するプログラムを実施しなければなりません。チェスリー・ペリー国際ロータリー初代事務総長によって創刊された、『ザ・ナショナル・ロータリアン』（1912年に『ザ・ロータリアン』に改称）が発刊された1911年1月25日を記念して、当初1月25日を含む1週間を雑誌週間としていました。『2007年手続要覧』の「ロータリークラブ定款」の「第14条 ロータリーの雑誌」では、各会員は、会員身分を保持する限りR I の機関雑誌、またはR I 理事会から本クラブに対して承認ならびに指定されている地域的なロータリー雑誌（日本では『ロータリーの友』）を購読しなければならない、と定めています。

## ロータリーの友の歩み 新しい雑誌の発行が決定



1952（昭和27）年4月、第60地区の大会が開催されました。同年7月に迎える新年度（1952-53年度）から、日本の地区は、東日本と西日本の2地区に分割されることに決定されていたので、主催者も参加者も、共に深い感慨をもって臨んだ特別な地区大会でした。この地区大会では、いくつかの問題が話し合われましたが、その一つに、日本の2地区で共通の雑誌を発行するとの決定がありました。これまで共に活動してきた日本のロータリアンが、分割されてからも緊密に連絡を取り合い、情報を共有するための機関誌として、企画されたのです。第1回の準備会は大阪で、当時の星野行則ガバナーと露口四郎氏（共に大阪RC）が幹事役となって、東京、横浜、京都、大阪、神戸の各クラブの代表者が出席して開催されました。『ロータリーの友』と命名新しい雑誌について本格的にいろいろなことが決められたのは、同年8月16日、岐阜市の長良川河畔にあった大竹旅館での会合においてです。1953（昭和28）年1月から、毎月発行すること、価格を50円とするが、広告を取って100円分の内容のある雑誌とすること、名前を『ロータリーの友』とすることなどが決定されました。また、この会合では、新しい雑誌を縦書きにするか横書きにするかで意見が分かれ、全会員による一般投票を行ったところ、2対1の割合で、横書きが採用されることになりました。戦後10年もたっていないかという時代背景を考えると、この結果は、当時のロータリアンが、いかに先進的な考えをもっていたかを知ることのできるエピソードです。岐阜での会合で、広告を取ることが決定したものの、当初は発行部数が3,300部にすぎなかったこと、また、戦後の混乱が少し落ち着いたというものの、まだまだ経済的には厳しかったこともあり、広告のスポンサーを見つけることは容易なことではありませんでしたが、創刊に携わったロータリアン自らが走り回り、苦勞して広告を取ったという逸話が残っています。創刊号の富士山の表紙は、その後、『ロータリーの友』にも、何回か写真を載せましたので、ご存じの方も多いと思いますが、実はこの表紙、1月号から6月号まで、絵柄は全く同じものでした。北斎の「凱風快晴」という題の作品です。最初、横書きでスタートした『ロータリーの友』ですが、その後、俳壇、歌壇など、横組みでは具合の悪い欄が始まり、これらを縦書きで入れることになりました。ページを開いていくと、横書きの中に、突然縦書きのページが出てきて読みにくいという読者の声を受けて、1972（昭和47）年1月号から、左に開けると横書き、右に開くと縦書きの現在のような雑誌の形になりました。このときの表紙は、陣羽織で、横書きは前から見たところ、縦書きは後ろから見たところ、というように、両面表紙の特徴を生かした面白いものになっています。

★ニコニコ目標 1,500,000円 ★4/7 ニコニコ 8,000円 ★ニコボックス 3,920円 ★累計 1,057,330円

◆ロータリー財団寄附 年間目標 1人 150ドル [8400ドル] 4/7 6,000円 今期累計 242,600円  
 ◆米山記念特別寄附 年間目標 1人 16,000円 [896,000円] 4/7 8,000円 今期累計 300,000円

期首会員 56名・入会 4名  
 現在会員 58名・退会 2名

### MEMO

Rレート 1/1 ~ **1\$118円**

### 長崎西ロータリークラブ

会長 吉田良尚 幹事 増崎進一  
 創立：昭和59年10月2日 1984/OCT2  
 例会：【火】午後12時30分  
 ホテルニュー長崎 095-826-8000  
 事務局：長崎市籠町4-28 新観光開発ビル  
 Tel:095-828-1091 Fax:095-824-5520  
 URL: <http://www.nwrc2740.jp/>  
 e-mail: [nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp](mailto:nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp)

### 市内ロータリークラブ例会曜日・例会場

| 月 | 長崎北   | ホテルニュー長崎                  | 長崎中央 | ベストウェスタン<br>プレミアムホテル長崎 |
|---|-------|---------------------------|------|------------------------|
| 火 | 長崎みなと | ホテルJALシティ                 | 長崎西  | ホテルニュー長崎               |
| 水 | 長崎南   | ANAクラウンプラザホテル<br>長崎グラバーヒル | 長崎北東 | 長崎新聞社 アストピア            |
| 木 | 長崎    | ホテルニュー長崎                  | 長崎琴海 | パサージュ琴海                |
| 金 | 長崎東   | サンプリエール                   | 長崎出島 | ホテルニュー長崎               |

発刊 長崎西ロータリークラブ 発刊日 毎週火曜日（翌例会日）  
 構成 クラブ奉仕 クラブ会報委員会 委員長 嶽本幸次  
 編集 事務局 中田久美子